



ふくしまへの思いが詰まった歌「雲のかなた」ができました!

県内外の皆さんに福島の今をより深く知り、興味と関心を高めていただくため、県民の皆さんをはじめ、多くの方に親しみ口ずさんでもらえるような歌を作りました。

キビタンのわかる県政

ふくしまへの想いを歌にしました!



県民や福島と関わりのある方々の「ふくしまへの想い」を公募し、谷村新司さんが作詞作曲しました。

雲のかなた

作詞・作曲 谷村新司

一)10年後に 空を見上げる 私を思い描こう
 その時は 笑顔でいようね 自分との約束
 10年後の 空を見ている その場所がここならいいね
 旅のなか 帰りたいなる それがここならいいね

雨の日は 雨に打たれて
 風の日 風に吹かれて
 それでも雲のかなたは
 いつも蒼い空

二)通いなれた あの道端に 咲いている花 忘れない
 ふざけあい 涙流した 君を忘れてない
 離れたから 気付けることや 失くした物もあるけれど
 旅のあと 帰り着く場所 それがここならいいね

雨の日は 雨に打たれて
 風の日 風に吹かれて
 それでも雲のかなたは
 いつも蒼い空

AH- AH- AH- AH-

10 years after どこにいて 僕らは生きているのだろう
 10 years after 未来図は この手の中にある
 10 years after どこにいて 僕らは生きているのだろう
 10 years after 未来図は 見上げる 蒼い空 AH

10 years after どこにいて 僕らは生きているのだろう
 10 years after 未来図は この手の中にある
 10 years after どこにいて 僕らは生きているのだろう
 10 years after 未来図は 見上げる 蒼い空 AH

Go beyond the pain

詳しくは <http://ch.pref.fukushima.lg.jp/kumonokanata/>

問 県庁広報課 ☎024(521)7124

箭内道彦さんが監修。作詞作曲は谷村新司さん!



谷村新司さんからのコメント

前を向いてみんなが「よし頑張ろう」って10年後の自分をイメージできるような、そんな歌にしたい。10年後に、同じ場所で空を見上げている自分が笑顔だったらいいいなって。この福島でかつてあったことを、今、そして、未来に、いろんな想いを重ねて伝えていく役割を担える、そんな歌でありたいという想いを込めました。

箭内道彦さんからのコメント



福島にも、全国にも、世界にも、様々な人がいて、様々な想いがあって、それがひとつになることは本当に難しいことだと思います。そんな中で、ひとときだけでも、僕たちが同じ空を見ることが出来る時間、それが音楽の力なのかもしれません。それぞれの日常の中、この歌が強く優しく、歌われ、育てられますように。

収録に高校生が参加!

身近にいる大切な人や自分の未来を想像しながら歌いました。

はちがまどか
日大東北高校合唱部 部長 八賀 円さん



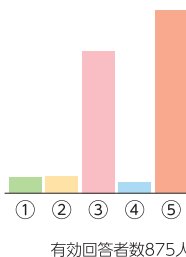
県民の声ミニアンケート

2月号のアンケート結果



Q 健康づくりに取り組んでポイントが貯めると、特典が受けられる「ふくしま健民カード」を取得し、利用していますか。

- ①取得し、実際に利用している ……38人
- ②取得したが、あまり利用していない ……40人
- ③機会があったら取得したい ……338人
- ④知っているが興味がない ……25人
- ⑤「ふくしま健民カード」を知らない ……434人



ふくしま健民カード

健康づくりに取り組んでポイントが貯めると、県内約1,100の協力店でお得な特典を受けられる「ふくしま健民カード」を発行します。カードは「ふくしま健民アプリ」または連携市町村で発行している台紙でポイントが貯めると取得できます。ふくしま健民カード取得を目指して健康づくりに取り組みましょう。

問 県庁健康増進課 ☎024(521)7640